GoldenSpider

スピードスキャル

取扱説明書

リベルタス合同会社

Golden Spider　スピードスキャル

お買い上げ頂きありがとうございます。

本製品の著作権は　リベルタス合同会社　に帰属しております。

本書の一部、または全部を、あらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオテープレコーダー等）により複製、流用、転載、転売することを固く禁じます。著作権の侵害につきましては、著作権法第１１９条などの罰則（５年以下の懲役もしくは、５００万円以下の罰金）がありますのでご注意下さい。

その他は本商品の使用に関する同意書をお読みください。

目次

第一章　Golden Spider　スピードスキャルの特徴

第二章　基本エントリールール　反転を狙え

第三章　基本エントリールール　トレンドに続け

第四章　損切方法

第五章　スピードスキャル　トレード方針

第六章　おススメ証券口座

第七章　サポートについて

第八章　本商品の使用に関する同意書（必ずお読みください）

第一章　Golden Spider　スピードスキャルの特徴

1　**1 分足・15 分足が追加されました！**

そしてスキャルピング用に別設定された**「金のクモの糸」と紫の抵抗線**

皆さまのご要望にお応えし　15 分足、1 分足をご用意しました。

紫の抵抗線も「金のクモの糸」も　こだわりの設定で　各時間足に合わせ　変更しています。

「金のクモ糸

がたくさん重なったポイントが　トレンドラインの信用性を高めます。

「紫の抵抗線」は　太いほうが　より注目度の高さを表しています。

また　大きくしてチャートを見たとき、上が多い場合は　下降トレンド

下が多い場合は　上昇トレンド、　両方同じくらいの時は、レンジ相場と

ひとつの目安にすることが出来ます。

②　スキャルピングに適した平均足で反転をキャッチ！

平均足の見方

１．陽線は上昇トレンド、陰線は下落トレンドを表します。

２．実体の長さは、トレンドの強さを示しており、陽線、陰線を問わず

前の足の実体部分より短い実体の場合、

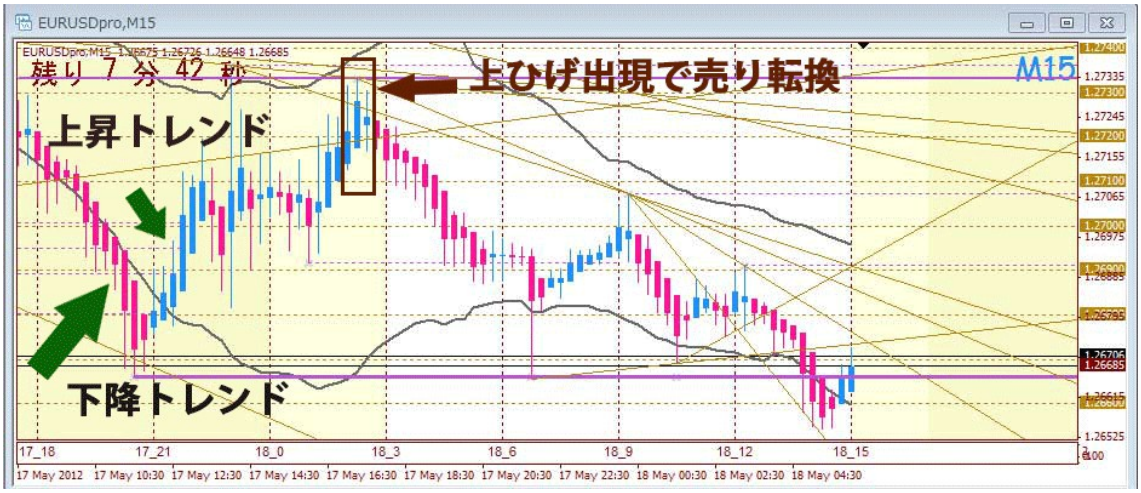
トレンドの変化の可能性があります。

３．陽線で上ひげが出た場合は、売り転換が近いことを示しています。

４．陰線で下ひげが出た場合は、買い転換が近いことを示しています。

５．実体が短い、または寄り引け同時線で上下の長いひげが出た場合は

基調変化の可能性があります。



③　リアル相場に順応する「プラチナロード」を搭載！

転換期にも、トレンドフォローにも強い！「プラチナロード」

「プラチナロード」を見方にして相場の波を捕まえよう！

プラチナロードの向きでトレンドを把握する！

プラチナロードが右上がりは　「上昇トレンド中

プラチナロードが右下がりは　「下降トレンド中

プラチナロードが真横に向いている　「レンジ中

「レンジ中」

紫の抵抗線に　挟まれてプラチナロードが収まっている

「トレンド発生中」

勢いのあるトレンド発生時はプラチナロードから外れる

第二章　基本エントリールール　反転を狙え！

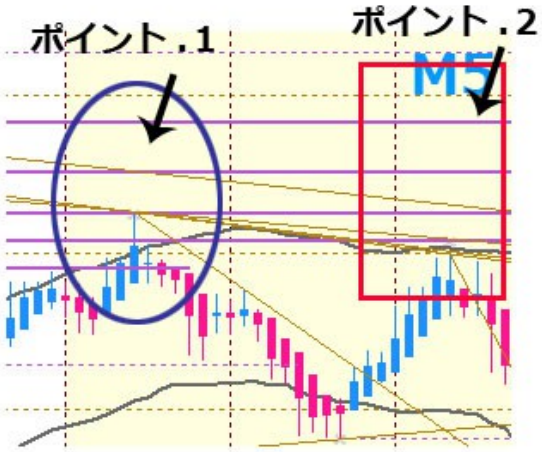
反転というと逆張りになってしまうイメージですが、

15 分足の方向を必ず意識し、反転ポイントを探してみましょう。

1　　15 分足のトレンドを確認

トレンドが出ているときは、必ずトレンドの方向へエントリー

2　「金の糸」・「抵抗線」・「プラチナロード」でエントリーポイントを探す！



ポイント１

紫の抵抗線が何本も上にある

右斜め下に向かって**金の糸**が重なって伸びている

プラチナロードの外側から内側に戻ってきている。

ということで　**売りを狙い平均足の色の転換でエントリー**

ポイント２

ポイント１の条件に加えて、プラチナロードが下がってきて

金の糸でしっかり止まっているのをみて

自信をもって　売りエントリー

その後、先ほどのポイント２から下落が始まりました。

紫の抵抗線を越えさらに下落が進んだようです。

決済ポイント①（安全決済）反対側のプラチナロードに辿り着いたとき

決済ポイント②（２段決済）プラチナロードに辿り着いたとき、

まずは半分のポジションを決済。プラチナロードを越え始めたら、

平均足の色の反転まで引っ張る。

その際エントリーポイントに　損切設定を入れる

（まずは　±０でも　ご自身の資金を守ることを第一に）

「プラチナロード」を越えで大きな利益を狙うことが出来ますが

引っ張りすぎには要注意！スキャルで確実に取ることが第一です！

第三章　基本エントリールール　トレンドに続け！

Q.上記の様な下降トレンドが発生しているとき

どこでトレンドに入るか？

ここでは明らかに　「売り」からエントリーですよね

ではどこで入るか・・・

A.１５分足のトレンドが出ているときは、１分足、５分足の反転を狙います。飛び乗りは絶対禁止です。ラインを意識し反転で「押し目買い」「戻り売り」を狙うのが Golden Spider　スピードスキャルです。

ある日のトレード（トレンド編）

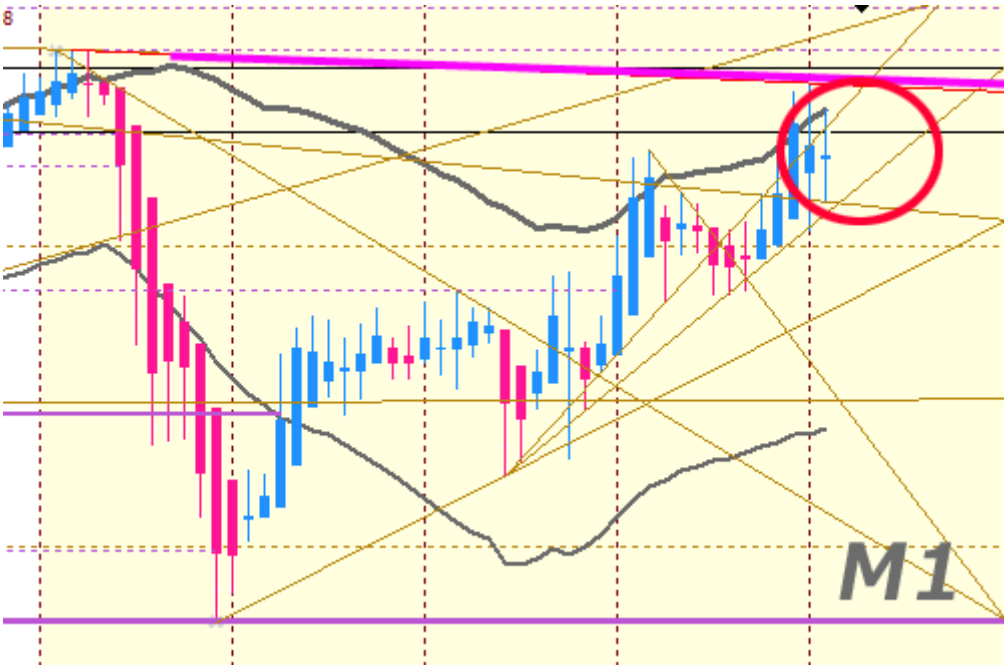
1　15 分足で方向確認

下降トレンドの後のもみ合い中

2　５分足を見ると・・

抵抗線で頭が何度も押さえられている

さて１分足は・・・



1　プラチナロードと抵抗線がくっついている

2　平均足が反転の予兆・・

ということで　売りでエントリー！

その後・・・

1　☆前ページの売りエントリーポイント

★決済は　プラチナロードにタッチ

（プラチナロードの近くに右上がりのトレンドライン「上昇トレンド」が有った為早めの決済）

2　☆まだ５分足の抵抗線の頭を越せずに、

１分足も上のプラチナロードにも当たらず抵抗線で止まっているのをみて、強気な売り！を仕掛ける。

（この場合、プラチナロードには当たっていないが、抵抗線をみてエントリー・プラチナロードが少し斜め下に下がってきているのがポイント）

★プラチナロードを勢いよく越えたので、

トレンドトレードに切り替え。

抵抗線にぶつかったので、早めの決済！

決済のポイントは　平均足の色が変わった。

抵抗線にぶつかった。

プラチナロードの中に平均足が入ってきた。などあります。

3　②のトレードで抵抗線にタッチで決済をしたものの

トレンドが出ていて、抵抗線を抜ければまた動きが加速しそうと

もう一度追ってエントリー（こちらは中級者以上でお願いします。）

この時は、プラチナロードに平均足があったので、

プラチナロードに戻りを確認

プラチナロードタッチで売りエントリー

とこの様に

慣れてくると　いくらでもトレード出来てしまうのが、

スピードスキャルの最大の特徴です。

今回は、1 分足のスピードスキャルをご説明いたしましたが、

1 分足のみをみてトレードすることはおススメいたしません。

スプレッドを考慮し 5 分足・15 分足の流れに乗ったトレードを心がけてください。

ご説明したような流れのあるチャートは 5 分足でも

15 分足でもみつけることが出来ます。

第四章　損切方法

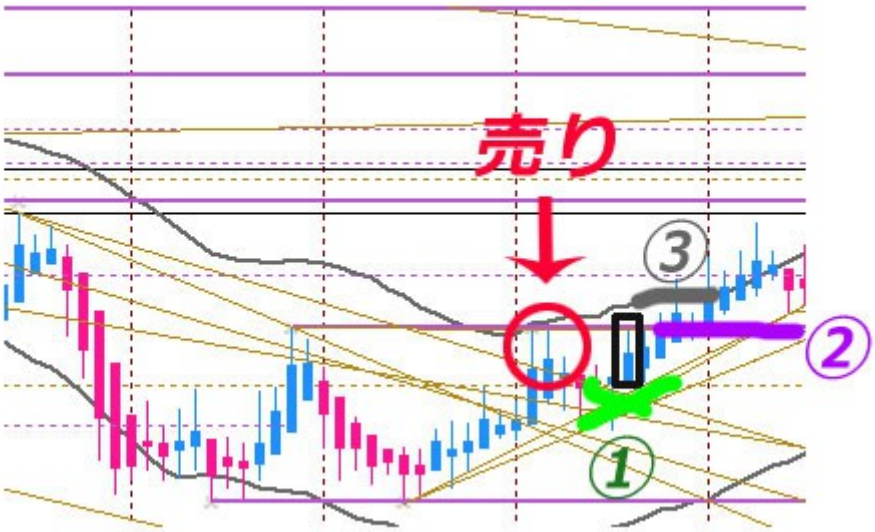
エントリーポイント

1　紫の抵抗線が太く　金のトレンドラインが右下に向かっている

2　プラチナロードを踏み、プラチナロード中に戻ってきている

3　平均足の色が反転で　**売りエントリーをしました。**

予想に反して　上昇した場合



損切シナリオ

1　金の糸が下に形成され上抜け

　平均足の色が反転した

2　紫の抵抗線を抜けた

3　プラチナロードの線に平均足の実体が　再び触れる

このチャートでの　損益の大きさは

1 ＜ ② ＜ ③ となります。

など、ご自身のその時のトレードに適したものを選択してください。

そして必ずルール化することをおススメ致します。

まずどこを損切の目安にするのか考え

枚数を考え　エントリー

自分のシナリオが崩れたら　早めの損切をする

これらを徹底してください。

損大利小となってしまうのは、

逆に動いたときに考えを急に変えられない人間心理にあるようです。

まずシナリオを描き　損切ポイントを見定め

エントリー

枚数も損切ポイントから逆に計算し、適した枚数にしてください。

良く動く時間帯、勢いのついた時は、

急激に逆行する場合があります。

その場合に、どれだけ少ない損切で対応できるか

それがカギとなってきます。

その時間帯、状況にトレードをする際は、

エントリーと同時に、自動で逆指値を設定してくれる

証券会社などもございます。

ご自身の手法にあった証券会社ご利用頂くのも

一つの資産を守るための大事な手法だと思います。

第五章　スピードスキャル　トレード方針

Golden Spider　スピードスキャルは

基本的エントリールールに加え

ご自身の検証により

たくさんのトレードルールを作れる

骨組みがしっかりしながらも、

柔軟なインジケーターであると自負しています。

皆様よりうれしい報告がありますことを願っております。

またスキャルは一瞬の判断で損失が大きくなってしまったり、

利益に差が出たりしてしまいます。

＊慣れるまでは、必ずデモでお試しください。

＊また１分足を主としたトレードは、利益率を考えおススメをしておりません。

５分足を軸とし　「ここ」　という時に１分足でタイミングをとれるようになると上級者の仲間入りも近いのではないでしょうか。

無理をせず、自分の資産を守りながら勝ちにこだわる。

そして逆行した時にどれだけ少ない損切で済ませられるかが

勝利のカギとなっていくでしょう。